

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市美術館		所管課 外線番号	文化観光部美術館 0263-39-7400					
所在地	松本市中央4丁目2番22号		設置年月	平成14年4月					
施設設置目的	美術の生涯学習や活動の拠点として、市民に親しまれ生きがいと潤いのある市民文化の醸成を長期的視点で進める。								
施設概要・設備	(展示室) 企画・常設展示室等 (貸室等) 市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、市民アトリエ、こども創造館等 (その他) アートライブラリー、市民交流ひろば、ショップ								
指定管理者名 (選定方式)	一般財団法人 松本市芸術文化振興財団								
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日 (5カ年)								
指定管理者の 主な業務	維持管理及び清掃、館内案内業務、ショップ運営								
利用料金制の導入	なし 委託料方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標 (人)	利用実績 (人)	対目標比 (%)	対前年比 (%)				
	年間利用者	234,000	291,780	124.7%	124.0%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位：円)	指定管理者収支 (令和7年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
		指定管理料	373,280,000	指定管理料	343,582,330	公共施設目的外使用料	753,390	公共施設目的外使用料	752,960
		雑収入	10,000	雑収入	299,178	施設使用料	4,635,150	施設使用料	4,674,990
		計	373,290,000	計	343,881,508	観覧料	163,463,259	観覧料	134,157,360
	支出 (歳出)	人件費	20,890,000	人件費	21,722,926	物品売払収入	214,059,421	物品売払収入	203,323,790
		諸経費	352,400,000	消耗品費	1,415,084	受講料	28,800	受講料	1,571,000
				燃料費	0	私用光熱水費	1,239,926	私用光熱水費	1,619,459
				光熱水費	35,784,117	基金利子・寄附金等	240,063	基金利子・寄附金等	263,480
			通信運搬費	730,209	特別展分配金	21,270,427			
			広告宣伝費	390,000	計	405,690,436	計	346,363,039	
			手数料	6,776,442					
			消耗什器備品	124,740					
			修繕費	2,183,170					
			委託料	123,672,164					
		【内訳】	警備料						
		設備保守	受付・監視						
		印刷費	3,331,075						
		旅費交通費	72,531						
		賃借料	4,084,461						
		保険料	37,782						
		売店仕入れ	140,946,264						
		租税公課	2,734,700						
		雑費	31,094						
		計	373,290,000	計	344,036,759	計	496,419,058		
		計	373,290,000	計	344,036,759	計	480,152,667		
		損益	0	差引	-90,728,622	差引	-133,789,628		
(特記事項)									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評価の基準		
A	(1, 0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0, 7)	事業計画書（提案書）とおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0, 5)	事業計画書（提案書）とおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0, 0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
69.5

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	利用者には公平な対応がなされている。	
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	就業規則等が正しく定められており、問題は見られない	
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急時の連絡体制を定め、適切な対応がとれる体制となっている	
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	自主事業等の実施にあたっては保険対応がとられている	
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	指定管理者が定める方針に基づき、対策が講じられている	
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	適切な管理が行われている。	
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	A	前年度と比較すれば損失は縮小しているが、営業利益等で赤字が続いている。	
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	A	指定管理受託法人との連携がとられており、積極的な保守・改善が図られている	
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	A	運営方針に則り、仕様書に示された業務を適切に行っている	
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	A	密に連絡がとれており、責任を持って取り組んでいる	
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	適切な体制が取られており、懸念点はない	
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	現場責任者を中心に、指揮系統や責任権限は明確に示されている	
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	C	勤務時間も適切に管理されているが、日によって拘束時間が長くなることもあり、改善が必要。	
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	利用案内等の説明資料が用意されており、適切に業務指導が行われている	
		経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	会計書類は適切に作成されている。
			16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	施設管理については適切な範囲で専門知識のある第三者に委託されている
	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告は適切に作成されており、期限内に提出されている		
安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	緊急時の対応は明確に設定されており、教育や訓練が実施されている		
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回や清掃等が適切に行われており、近隣住宅にも気を配った対応がなされている	
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	施設の設置目的を十分把握したうえで、積極的な活用を検討した運営がなされている	
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	適切に実行されている	
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	各団体と連携した施設見学研修を実施するなど、積極的な取り組みを実施している。	
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	A	来館者増加のための検討や取り組みを行うなど、積極的な姿勢が見られる	
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	利用者からの声を反映し、展示内容や事業の改善など、サービス向上に積極的な取り組みがみられる	
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	来館者に応じ、適切な対応を行っている	
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	来館者からのアンケート回収率が低いため、増加に向けた積極的な取り組みが必要である	
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	セルフモニタリングに関する書類（実績報告書、事業報告書、アンケート調査）は、適切に提出されている	
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取り組みが講じられているか	2	B	節電等やごみの分別について職員間で周知し、環境への配慮に気を配っている	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費削減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	来館者がいない場合は、照明を切り、経費削減に取り組んでいる	
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	自主事業を除く管理経費の支出は、指定管理料の範囲内で実施されている	

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	松本市美術館
	調査方法	任意でアンケート用紙に記入 (590件)
調査結果	【別紙】3利用者による評価 参照	
利用者からの意見 要望・苦情等	【別紙】3利用者による評価 参照	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度は大きな問題も無く運営できた。 ミュージアムショップは、センスが良く美術館らしいショップを運営し、売上を伸ばした。 広報活動を行い、来館者目標数を、全企画展で達成することができた。
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 来館者からの要望等にも真摯に対応し、大きな問題が起きなかった。 建物管理においても問題なく対応した。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度も引き続き、建物管理等、問題無い運営を心掛けたい。 第3の展示室ともいわれるミュージアムショップの運営を、これからも美術館らしいものとして運営していきたい。 広報活動は今後も続け、来館者増へ繋げたい。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】 【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】 【総合的な評価】 指定管理者は本施設の設置目的を正確に把握し、適切な運営管理を実施しています。今後も引き続き、美術館の特性を理解した運営を行ってください。	配点	評価
	10	B
	点数	7
	合計点数	76.5

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良好

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	松本市美術館
	調査方法	任意でアンケートに用紙に記入（590件）
調査結果	<p>【性別】 男性38% 女性58% その他4%</p> <p>【年代】 10代27% 20～30代29% 40～50代25% 60～70代18% 80代以上2%</p> <p>【どこから来たか】 市内20% 県内20% 県外44% 海外16%</p> <p>【目的】 コレクション展40% 企画展33% 市民ギャラリー8% ワークショップ・イベント等2% アートライブラリー3% ショップ6% レストラン2% 特になし6%</p> <p>【来館回数】 1回目68% 2～5回目20% 6回目以上12%</p> <p>【きっかけ】 新聞、雑誌10% テレビ、ラジオ6% ポスター、チラシ17% SNS17% 当館ホームページ16% 広報まつもと6% その他27%</p> <p>【満足度】 大変良い44% 良い24% 普通24% 悪い4% 大変悪かった3%</p>	
利用者からの意見 要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで知らなかった草間さんの作品に触れることが出来て良かったです。その他のコレクションも素敵でした。 ・環境もキレイで、係員も優しくしてくれました。 ・英語の説明をもっと増やして欲しい。 ・一人でも多く県内外から足を運んでもらえるようなイベントや企画展の開催。 ・気軽にお茶を飲める場所が少ない。 ・折角、こんな美術館があるので、松本市内観光も含めて集客する（経済効果がある）事を考えてほしい。 	